



3つ折たたみ式Bluetoothキーボード 取扱説明書



製品の詳細・電子版取扱説明書はQRコードからご覧ください。

この度、当社の折りたたみ式キーボードをご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用の前、説明書の内容をご確認の上、正しい方法で安全にご使用ください。この取扱説明書は万全を尽くして作成をしておりますが、万が一ご不明な点、誤り、記載の漏れなどがございましたら、お気軽にご連絡ください。

ご使用前には、必ず本説明書をお読みください。また、読み終わった後は、大切に保管してください。紛失しないようお願い申し上げます。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。

本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。



パッケージ内容の確認

- ・折り畳みキーボード本体*1個
- ・Type-C充電ケーブル*1本
- ・取扱説明書*1冊

お使いになる前に内容物がすべて揃っているかをご確認ください。梱包には万全を期しておりますが、万が一、欠品や破損品がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。



製品仕様

品番	EW-TKB302
展開サイズ	253x181x6.85 mm
折り畳みサイズ	253x61x21 mm
タッチパッドサイズ	84.3x50.3 mm
重量	264g
キー数	78キー
スリープ時間	30分
ウェイクアップ方式	任意のキーを押す
操作距離	最大10m(無障害)
動作電圧	3.3~4.2V
動作電流	1.2~1.7mA
待機電流	0.5 mA
スリープ電流	10 μA
リチウム電池容量	180mAh
充電器規格	5V-1A/2A
対応OS	Windows/iOS/Android/Mac

電源スイッチ



充電ポート



ファンクションキー

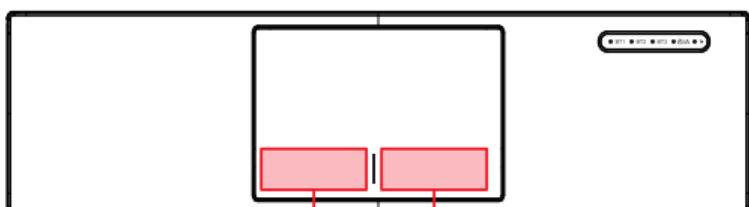


接続先選択ボタン

タッチパッド

LEDランプ

Bluetoothペアリングボタン



左ボタン

右ボタン

04

LEDランプの表示と充電

について



・Bluetoothペアリング：Fn+A/S/D(/ / Bluetooth)キーを押して接続先を切替え、 / / Bluetoothモードになります。次に、Fn+Cを3秒間長押しして、LEDランプが青く点滅し、Bluetoothペアリングモードに入ります。Bluetooth接続が完了したら、LEDランプが消灯します。

・充電：充電中、LEDランプは赤く点灯し、完全に充電されると緑に点灯します。

・電池残量が少ない場合：電圧が3.3V未満の場合は、LEDランプは赤く点滅します。その際、本製品を充電してください。

・CapsLockオン&Fnロックオフ：LEDランプが青く点灯します。

・CapsLockオフ&Fnロックオン：LEDランプが緑に点灯します。

・CapsLockオン&Fnロックオン：LEDランプが青緑に点灯します。

ご利用の際は、付属のType-Cケーブルを用い、パソコンのUSBポートまたは規格適合のUSB充電器に接続して充電してください。

長時間の急速充電はバッテリーの劣化を早める恐れがあります。充電の際は、5V/2A以下の規格の充電器をご利用ください。また、充電が完了しましたら、充電ケーブルをお外しになることをおすすめします。

05

Bluetoothの接続方法について

ご使用前に、お使いの端末にBluetooth機能が搭載されており、有効になっていることをご確認ください。

端末にBluetooth機能が搭載されていない場合は、別途Bluetoothアダプター（ドングル）をご用意いただく必要がございます。なお、すべてのBluetoothアダプターでの接続を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

一度ペアリングが完了すると、次回以降は、端末のBluetoothをオンにした状態で本製品の電源を入れるだけで自動的に接続します。再接続のたびにペアリング操作は不要です。

◆ IOS端末の場合

1. 本製品の電源を入れ、Fn+A(デバイス①)キーを押した後、Fn+Cキーを約3秒間長押しします。LEDインジケーターが青色で点滅し、ペアリングモードになります。

2. iPad/iPhoneの「設定」→「Bluetooth」を開き、Bluetooth機能をオンにします。端末が周辺のBluetoothデバイスを自動的に検索します。

3. 検索結果の一覧に「Ewin BT Keyboard」が表示されますので、それをクリックしてペアリングしてください。

4. しばらくお待ちいただくと、「接続済み」と表示され、キーボードがご利用いただけます。

◆ Windows端末(Win10を例にする)の場合

1. 本製品の電源を入れ、Fn + A(デバイス①)キーを押した後、Fn + Cキーを約3秒間長押しします。LEDインジケーターが青色で点滅し、ペアリングモードになります。

2. Windowsパソコンの「設定」から「Bluetoothとデバイス」を開き、Bluetooth機能をオンにします。「Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する」をクリックします。

3. 「デバイスの追加」→「Bluetooth」を選択すると、パソコンが周辺のデバイスを検索します。

4. 検索結果の一覧に「Ewin BT Keyboard」が表示されますので、それをクリックしてペアリングしてください。

5. しばらくお待ちいただくと、「接続済み」と表示され、キーボードがご利用いただけます。

◆ Android端末の場合

1. 本製品の電源を入れ、Fn+A(デバイス①)キーを押した後、Fn+Cキーを約3秒間長押しします。LEDインジケーターが青色で点滅し、ペアリングモードになります。

2. Android端末の「設定」→「接続済みのデバイス」や「Bluetooth」などからBluetooth機能をオンにします。端末が周辺のBluetoothデバイスを自動的に検索します。

3. 検索結果の一覧に「Ewin BT Keyboard」が表示されますので、それをクリックしてペアリングしてください。

4. しばらくお待ちいただくと、「接続済み」と表示され、キーボードがご利用いただけます。

◆ Mac端末の場合

1. 本製品の電源を入れ、Fn + A(デバイス①)キーを押した後、Fn+Cキーを約3秒間長押しします。LEDインジケーターが青色で点滅し、ペアリングモードになります。

2. 画面上部のアップルメニューから「システム環境設定」を選択します。

3. 「システム環境設定」画面から「Bluetooth」をクリックして開きます。

4. 検索結果の一覧に「Ewin BT Keyboard」が表示されますので、それをクリックしてペアリングしてください。

5. しばらくお待ちいただくと、「接続済み」と表示され、キーボードをご利用いただけます。

07

2台目と3台目の端末と接続する方法

・2台目、3台目の端末をペアリングする

a. 1台目の端末との接続が完了後、2台目と接続したい場合は、Fn + S(デバイス②)を同時に押して、続いてFn + Cを約3秒間長押しします。LEDが青色点滅したら、2台目の端末でBluetooth接続を行ってください。

b. 3台目と接続したい場合は、Fn+D(デバイス③)を同時に押して、続いてFn+Cを約3秒間長押しし、同様に接続を行います。

・接続先の切替方法

3台の端末とのペアリングがすべて完了すると、各デバイスの情報が記憶され、待機状態になります。その後は、Fn + A/S/Dキーを押すだけで、それぞれに対応した端末(デバイス①/②/③)へ素早く切り替えることができます。

【ご注意】

お使いの端末のOSの種類やバージョンにより、接続手順や表示される画面が若干異なる場合がございます。

08

作動モード切替とファンク

ションキー一覧表

 +  = iOSシステム

 +  = Windowsシステム

 +  = Androidシステム

 +  = MacOSシステム

iOS/Android/Mac/Windows		Windows	
直接に打つ	対応機能	Fn+	対応機能
F1	ホーム画面	F1	F1
F2	全選択	F2	F2
F3	コピー	F3	F3
F4	貼り付け	F4	F4
F5	切り取り	F5	F5
F6	前の曲	F6	F6
F7	一時停止／再生	F7	F7
F8	次の曲	F8	F8
F9	ミュート	F9	F9
F10	ボリューム(-)	F10	F10
F11	ボリューム(+)	F11	F11
F12	画面ロック	F12	F12

Fn+ Fnロック

- Fn + ESC : Fnロックのオン/オフを切り替えます。
- Fnロック時 : F1～F12をマルチメディア機能として利用する場合はFnキーを併用してください。
- Windowsでは、F1～F12キー単体でF1～F12の従来機能をご利用いただけます。

【他のファンクションキー】

- Fn + ← (Home) : 行頭へ移動（一部端末ではページの先頭へ移動します）
- Fn + → (End) : 行末へ移動（一部端末ではページの末尾へ移動します）
- Fn + ↑ (PgUp) : 前のページへ移動
- Fn + ↓ (PgDn) : 次のページへ移動

【ご注意】

本製品はiOS/Windows/Android/MacOSに対応しています。

キーの印字通りに入力できない場合は、まず該当キーをFnキーと同時に押して、お使いの端末のOSに適したキーレイアウトに切り替えてください。

設定後も一部の記号入力が合わない場合は、本書の「よくあるご質問」をご参照ください。

- ・F1～F12の基本機能はWindowsモード専用です（Fn+Wで切替）。Windowsモードでは、Fn+F1～F12で基本機能が作動します。

- ・Android/iOS端末では、F1～F12の基本機能はご利用いただけません。

1. バックスラッシュ(\)の入力（iPadなど）

- ・ローマ字モードまたは英数入力モードで、Fn + Option + ¥ キーを押すと入力できます。

2. 矢印キーによる移動

- ・Fn + 矢印キー(←/→/↑/↓)で、行頭/行末/前のページ/次のページへ移動できます。

- ・動作しない場合は、Ctrl+矢印キーでもお試しください。

3. 半角/全角

- ・iOS/Mac：直接押すと “～”（バッククオート）が入力されます。半角/全角切り替え機能はありません。

- ・Android：日本語入力と英数入力の切り替えができます（一部の入力アプリでは非対応）。

4. 変換/無変換キー

iOS/Mac：

- ・単独で押す⇒日本語入力に切り替わります。

- ・Fnキーを押しながら押す⇒英数入力に切り替わります。

5. カタカナ/ひらがな/ローマ字キー

- ・Windows：単独で押すと、かな入力とローマ字入力を切り替えられます。

- ・iOS/Android/Mac：本キーの切り替え機能には対応しておりません。

【ご注意】

※ご使用の端末やOSの種類/バージョンにより、一部の記号や機能がご利用いただけない場合がございます。あらかじめご了承ください。

【ご使用前の確認】

ご使用前に、キーボードの動作モードが、お使いの端末のOSと一致していることをご確認ください。

【タッチパッド操作】

・タッチパッドの有効/無効：

タッチパッドが反応しない場合は、Fn + Space（スペース）キーを押して、タッチパッド機能を有効にしてください。

・クリック操作：

左クリック：タッチパッドエリアの下部左側を押します。

右クリック：タッチパッドエリアの下部右側を押します。

◆Windows端末(Win10を例にする)の場合



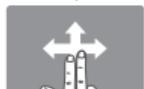
左クリック

1本指でタップすると、マウスの左クリック操作ができる。



拡大/縮小

2本指でストレッチ/ピンチすると、拡大/縮小できる。



スクロール

2本指を上下/左右にスライドさせると、スクロールできる。



検索

3本指でタップすると、検索機能が使用できる。



ウィンドウ切替

3本指で左にスワイプし続けると、アクティブなウィンドウが切替わる。



ウィンドウ切替

3本指で右にスワイプし続けると、アクティブなウィンドウが切替わる。



開いているすべてのウィンドウを表示する

3本指で上にスライドすると、開いているウィンドウを表示する。



デスクトップに戻る

3本指で下にスライドするとデスクトップに戻る。



アクションセンターを開く

4本指でタップすると、アクションセンターを開くことができる。

ご注意: お使いのWindowsバージョンによっては、一部の操作で動作の違いや非対応が生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。

◆iOS端末の場合(iOS 13.4.1以上)



クリック(カスタマイズ可能)

1本指でタップすると、マウスの左クリック操作ができる。



カーソルの移動

1本指でスワイプすると、カーソルを移動できる。



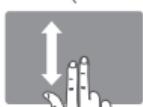
ドラッグする

指1本で素早く2回タップ(ダブルタップ)し、2回目で指を離さずにそのまま動かすことで、ドラッグ操作が行える。



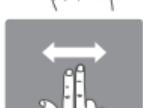
拡大/縮小(Safari)

2本指でピンチオープンすると拡大し、ピンチクローズすると縮小する。



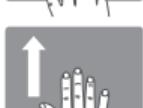
上下にスクロールする

2本指で上下にスワイプすると、上下にスクロールできる。



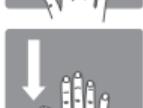
ホーム画面を左右に切り替える

2本指で左右にスワイプすると、ホーム画面のページを左右に切替わる。



下部のDockを開く/非表示にする

3本指で上にスワイプするとDockを開く/非表示にすることができる。



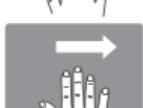
アプリスイッチャー画面を開く(ホームキーをダブルタッチする)

3本指で下にスワイプすると、アプリスイッチャー画面を開くことができる。



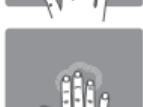
起動中のアプリを左に切替わる

3本指で左にスワイプすると、起動中のアプリを左に切替わる



起動中のアプリを右に切替わる

3本指で右にスワイプすると、起動中のアプリを右に切替わる



ホームに戻る(カスタマイズ可能)

3本指でタップすると、ホーム画面に戻る。



スクリーンショットする

4本指でタップすると、スクリーンショットすることができる。

【タッチパッドジェスチャーのカスタマイズ方法 (iPad/iPhoneの場合)】

以下は、3本指タップで「ホーム画面に戻る」ように設定する例です。

- 1) iPad/iPhoneの「設定」→「アクセシビリティ」→「タッチ」と進み、「AssistiveTouch」をオンにします。
- 2) 「デバイス」→「[Ewin BT Keyboard]」→「追加のボタンをカスタマイズ」
- 3) すると、以下のポップアップ画面が出てきます。
 - ・ボタンをカスタマイズ
 - ・ポンティングデバイスのボタンを押して、アクションを追加します。
 - ・キャンセル

この画面が表示される状態で三本指でタップすると、ボタンカスタマイズ機能の選択画面が出ます。その後、ホームを選択したら、設定完了になります。

4. 設定が完了すると、キーボードのタッチパッドで3本指タップを行うことで、割り当てた機能（ホーム画面戻り）が動作します。

【ご注意】

iOS端末 (iPhone, iPad) でタッチパッドをフルにご利用いただくには、本書の「タッチパッド互換性に関する注意事項」をご確認ください。

◆ Android端末の場合



クリック

1本指でタップすると、マウスの左クリック操作ができる。



スクロール

2本指で上下にスワイプすると、上下にスクロールできる。



カーソルの移動

1本指でスワイプすると、カーソルを移動できる。

◆ Mac端末の場合



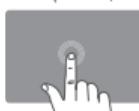
左クリック

1本指でタップする、マウスの左クリック操作ができる。



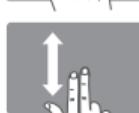
カーソルの移動

1本指でスワイプすると、カーソルを移動できる。



ドラッグする

1本指で2回連続軽くクリックして、押されたままで指を動かしてドラッグを実現できる。



上下にスクロールする

2本指で上下にスワイプすると、上下にスクロールできる。



ホーム画面を左右に切替わる

2本指で左右にスワイプすると、ホーム画面のページを左右に切替わる。

MacBookのOSバージョンによっては、一部の操作が動作しない、または動作が異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

本製品のタッチパッドジェスチャーは、Mac本体のものとは異なります。使い慣れない場合は、Mac本体のトラックパッドのご使用をお勧めします。



文字入力と切替について

◆ Windows端末の場合

- Shift+Alt: 多国語入力アプリの切替
(多国語の入力アプリがインストールされている場合)
- Shift+Ctrl: 複数日本語入力アプリの切替

(複数の日本語アプリがインストールされている場合)

- CapsLock(英数): 日本語入力↔英数
- 半角/全角漢字: 日本語入力↔英数

- ・変換: 日本語入力↔英数
- ・カタカナ/ひらがな/ローマ字: ローマ字入力↔かな入力(一部のデバイスはAltキーと一緒に押す必要があります。)
- ・Fn + 無変換: ひらがな↔カタカナ↔半角カタカナ
- ・WIN+Space: 複数の入力アプリ間の切替(Wi ndowsのOSバージョンや設定によっては機能しない場合もあります)

◆ Android端末の場合

・Android端末はOS上にお使いの日本語入力アプリによって、切替ショートカットキーが違います。下記動作確認済みのショートカットを説明します。

1. 日本語フルーキーボードForタブレット
Shift+Space: 日本語入力↔半角英数入力
2. Gboard
Shift+Space: 日本語入力↔半角英数入力

※ご注意: 日本語の入力はGboardの設定から日本語とレイアウトを追加する必要があります。上記ショートカットでも切替できない場合、ご使用の入力アプリと端末情報を合わせて当社までお問い合わせください。

◆ iOS/Mac端末の場合

入力方法の切替ショートカット: Ctrl+Space(一部の旧機種はCmd+Space)

14

よくある質問 (FAQ)

▶ Q: Bluetooth接続ができない/Bluetoothの認識が検出されない。

▶ A: キーボードがBluetoothペアリングモードになっていない。
->Bluetoothキーボードの接続状態をご確認の上、キーボードの電源をオフオンして、Fn+Cを押してペアリングをやり直してください。

キーボードは電池切れになっている。

->一度フル充電してからペアリングをやり直してください。

▶ Q: 低電圧LEDランプが点滅し続けている。

▶ A: 電池残量不足になっている可能性があり、一度フル充電してからペアリングをやり直してください

▶ Q: ペアリングしましたが、タブレット側にキーボードが接続されていないと表示されている。

▶ A: 省エネ仕様のため、接続後、無操作の状態で数分間が経過したら、キーボードは自動的にスリープモードに入り、接続が切れますが、いずれのキーを押すと自動接続されます。万一、自動接続されない場合は、一度キーボードの電源をオフ、オンしてペアリングをやり直してください。

- ▶ Q: Android端末で日本語かな入力ができません。
- ▶ A: ハードウェアキーボードを使用する場合、一部の日本語入力アプリのみかな入力設定できるので、ご注意ください。お使いの日本語入力アプリはハードウェアキーボードレイアウトにかな入力の項目があるかないかをご確認ください。なければ、他の日本語入力アプリをご使用ください。
- ▶ Q: 一部の記号文字が正しく入力されない（例: "@"、 "()"、 "\\"、 "ろ"など）、または異なる文字が入力されることがあります。
- ▶ A: キーボードの動作モードが、お使いの端末のOSと一致するように設定する必要があります。Fn+Q(iOS)/W(Win)/E(And)/R(Mac)を利用して対応システムに切り替えてください。
②本製品(JIS配列キーボード)は英語キーボードとして認識されている可能性が高いですので、一度レイアウトを設定してから動作確認してください。
(設定が正しく行われていない場合、キーボードが動作しない場合があります。)

Windows端末の場合

Win10を例として設定方法を説明します。

1. 「スタート」メニューから「設定」（歯車アイコン）を開き、「時刻と言語」を選択します。
2. 左側のメニューから「言語」を選び、右側の「優先する言語」セクションで「日本語」をクリックし、表示される「オプション」ボタンを押します。
3. 「ハードウェアキーボード レイアウト」セクションまでスクロールし、「レイアウトを変更する」ボタンをクリックします。
4. 表示された一覧から、「日本語キーボード (106/109キー)」を選択し、「サインアウト」をクリックしてください。
5. お使いのPCで再度サインイン後、キーボードが日本語配列として正しく認識され、キーの印字通りの入力が可能になります。

iOS/Pad OS端末の場合

【iOS16/IPadOS16以前のバージョン】

OSの仕様により、キーボードは英語配列として認識・動作します。日本語配列としての設定変更はできません。

【iOS16.1/IPadOS16.1以降のバージョン】

OSの仕様が変更され、キーボードを日本語配列として使用できるよう以下の手順でOS側の設定を行ってください。

「設定」→「一般」→「キーボード」→「ハードウェアキーボード」
→「Keyboard Type」から「JIS (日本語)」を選択します。

お使いの端末がiOS16.1 / iPadOS16.1以降へのアップデートに対応している場合は、キーボードを正しく認識させるために、最新バージョンへのアップデートをお勧めします。

設定後もキーボードが正しく認識されない場合は、まずiPadまたはiPhoneのBluetooth設定を一度「オフ」にしてから再び「オン」に切り替え、本製品との自動再接続が完了した時点で動作確認を行ってください。それでも解決しない場合は、iPadまたはiPhoneのBluetooth設定画面から「Ewin BT Keyboard」の接続記録を解除した後、端末の電源を完全に切り、再起動を行ってください。最後に、本製品とのペアリングを最初からやり直し、動作を改めてご確認ください。

Mac端末の場合

Macシステムデバイスは一般的に自動的にキーボードの配列を認識しますが、自動認識されない場合は手動でご設定ください。

- 1) アップルメニューから「システム環境設定」を選択。
- 2) 「キーボード」を選択。
- 3) 「キーボードの種類を変更」を選択。
- 4) 「続ける」をクリック。
- 5) 「Z」のキーを押下。
- 6) 「ろ」のキーを押下。
- 7) 「JIS」を選択した後、「完了」をクリック。

Android端末の場合

ご使用の端末によってはデフォルトに物理キーボードは英語配列として認識されてしまう可能性があります。英語配列として認識されている場合は下記手順に従って操作してください。

- 1) 設定→その他の設定→言語と入力を開きます。
- 2) 接続中の物理キーボードから本製品の認識「Ewin BT Keyboard」をタップする。
- 3) キーボードレイアウトの選択のポップアップから「キーボードレイアウトの設定」をタップする。
- 4) 表示されているキーボードレイアウト一覧から日本語配列(例えば日本語109A配列)を選択します。

本製品とBluetooth接続した状態でなければ、物理キーボードのメニューが表示されませんので、設定は接続後で行ってください。

上記設定後、接続中の物理キーボードの画面の本製品の認識「Ewin BT Keyboard」の下部に表示されている配列が日本語109A配列になっているかをご確認ください。

お使いの端末のOSバージョンによっては設定手順が違う可能性があります。

設定がうまくできない場合はお使いの端末とOSをご確認の上、注文履歴によりメールにて弊社にご連絡ください。



お手入れとメンテナンス

- ① ご安全に使用いただくためには製品の分解、改造したりしないでください。

満充電後も電源をONにしたまま放置すると、自然に放電が進みます。バッテリーの持ちを良くするために、長時間ご使用しない際は必ず電源をOFFにしてください。

過充電はバッテリーの寿命を縮める原因となります。充電が完了しましたら、充電器から外すことをお勧めします。

極端に高温または低温な環境でのご使用や保管は、バッテリーの寿命を短くするおそれがあります。直射日光の当たる場所や高温/極寒の環境はお避けください。

16

取扱のご注意

- ①商品を清潔する際に柔らかい布で丁寧に抜き取ってください。
- ②溶剤やほかの洗剤などは製品を損傷する可能性がありますので、ご注意ください。

お使いの端末によっては、一部の機能ボタンがご利用いただけない場合があります。

17

タッチパッドに関する注意事項

本製品はタッチパッド機能を搭載していますが、一部の旧機種およびAppleモバイル端末（iPhone・iPad）については、OSのバージョンにより使用が制限され、タッチパッドをご利用いただけない場合があります。あらかじめご了承ください。

特にiPadおよびiPhoneでタッチパッド機能をご利用になる場合は、iOS13以上のシステムバージョンが必須となります。ご利用前に、以下の手順で端末側の設定を有効にしてください。

まず、iPad/iPhoneの【設定】→【アクセシビリティ】→【タッチ】の順に進み、【AssistiveTouch】をオンにしてください。設定が有効になると、画面に丸いマウスポインタが表示され、タッチパッド操作が可能になります。

また、下記の機種についてはタッチパッド機能に対応しておりませんので、予めご了承ください。

・iOS13にアップデートできないiPhoneシリーズ：iPhone 6s以前の機種（例：iPhone 4/4s/5等）

・iPadOSにアップデートできないiPadシリーズ：iPad Air 2以前の機種（例：iPad 第1～4世代、iPad Air 第1世代）

・その他対象機種：Teclast X80 Power、Huawei Mediapad T2 8.0（お客様より動作しない報告がございます）

保証書

お客様へ

この度、本製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本製品は、ご使用期間中、正常な使用状態において万一不具合が生じた場合、保証書に記載された期間および規定に基づき製品保証を適用いたします。

保証規定

- (1) 保証期間は、商品ご購入日より12ヶ月間となります。
- (2) 製品本体のみ保証対象となり、付属品は対象外となります。
- (3) 次の場合は保証期間内でも有償修理となります。
 - a. 使用上の誤り、または自ら修理、改造による故障、損傷。
 - b. 保管上、もしくは手入れの不備などによる故障、損傷。
- (4) Ewinブランド商品は世界中も多数販売代理店ありますので、商品をご返送する前に必ずご購入のお店にご連絡ください。

ご購入日

注文番号

お名前

ご住所、電話番号

LINE : @311jmrnb

Email : ewin-02@outlook.com



午前：10：00—13：30

午後：14：00—19：00

(土日祝祭日・年末年始除く)

QRコードをスキャンして、すぐにサポート！

製品に関するお困りごとも、スムーズに解決できます。

また、公式LINEアカウントを追加して会員登録を行うと、新品情報、保証期間延長など各種のサービスも獲得可能！